

皆さんは自分の血液型を知っていますか？血液型占いでよく見かけるのはA型・B型・O型・AB型の4種類ですね。「A型は几帳面で～」「O型は大雑把だから～」などと盛り上がった経験は、誰しも一度はあるのでないでしょうか。

(注: 血液型と性格の関係は科学的には証明されていません。)

このABO式血液型ですが、1900年にオーストリアの学者であるLandsteinerによって発見されました。赤血球の表面には、「抗原」と呼ばれる名札のようなものがついています。例えば、A型の人の赤血球には「A抗原」という名札が付いています。「B抗原」が付いていれば「B型」、「A抗原」も「B抗原」も持つていれば「AB型」という具合です。O型は、「A抗原」も「B抗原」も持っていない、という人を指します。ABO型の比率は世界各国で異なります。日本ではA:O:B:AB=4:3:2:1と比較的バランスの良い分布になっている一方、南米のベネズエラではほぼすべての国民がO型です。

シリーズ第14回

ワケメディカルワンポイントアドバイス
「輸血検査室より～血液型のお話～」

世界のABO式血液型の人口分布

国名	A型	O型	B型	AB型
日本	38%	31%	22%	9%
中国	28%	34%	29%	9%
フランス	46%	42%	8%	3%
トルコ	41%	32%	19%	9%
ベネズエラ	0%	100%	0%	0%

出典: Human Polymorphic Genes World Distribution. Oxford Univ Press, 1988

また、血液型はABO式以外にも数多くあります。よく医療ドラマで、「Rh-（アールエイチ・マイナス）の血が足りない！」とのセリフが出てきます。これはRh式血液型のうち、D抗原をもたない人を指す言葉です。実は日本人のRhマイナスの割合はわずか約0.5%しかなく、とても貴重なことで知られています。これ以外にも、Duffy、Kidd、Lewis…など本当に多くの血液型がありますが、輸血する時に大きく問題になるのが、ABOおよびRhD血液型です。したがって輸血検査室では、ABOおよびRhD血液型を基本として血液型検査を実施しています。

「私は真面目だからA型～」と思っているそこのあなた！一度検査で調べてみるのも良いかもしれませんよ。

文責: 大城 彰梧



コロナ感染症対応に際し、自治体・企業・個人の皆さんから多大なご支援をいただいています。本当にありがとうございます。当院ギャラリーでは病院スタッフからの感謝のメッセージを掲示し、あわせて来院された皆さんからの一言も募っています。

皆様の"志"を励みに、当院はこれからもコロナ対策医療に取り組んでまいります。

医学の世界は日進月歩で発展を続けています。新しい成果を取り入れ、患者さんにより良い医療を提供するために、医療従事者は常に最新の知識や技術を学ぶ必要があります。そこで必要になってくるのが、医学の最新情報を得ることができる医学書や医学論文です。次々と更新される医学情報に対応するため、中部病院の医学図書室は電子書籍から電子書籍へと変化してきました。電子書籍は電子書籍の他にも、UpToDateなどの臨床医学情報ツール、ClinicalKeyなどの電子ジャーナルパッケージ、Ovidのリンククリソールなど、様々なエリソールが導入しました。

いつでもどこでも医学情報にアクセスできる、高解像度の写真や動画など紙媒体では得られない情報が得られる電子書籍は、これまで高度な医療を提供してきた地域の医療を支えていきます。（中部病院医学情報室は、利用いただけます）

医学図書室で進む電子化

中 部 歳 時 記

ハワイ大学事務所
沖縄県立中部病院医学図書室 岩橋 綾乃

沖縄県立中部病院へのお問合せ

〒904-2293 沖縄県うるま市宮里281
TEL: 098-973-4111(代)
FAX:[代表] **098-973-2703**
[地域連携室] **098-982-6568**

沖縄県立中部病院 

ホームページ <https://chubuweb.hosp.pref.okinawa.jp/>

けい ちゅうぶ



当院を受診される患者さん・ご家族の皆さんへ

pick up!
A day in the life of... ~病院で活躍する職員の1日～
コメディカルワンポイントアドバイス～輸血検査室～
各部署の紹介 -6東病棟ってなに? -

表紙

病院入り口にて体温測定と体調の確認を行っています。
病院での感染症を減らすため来院時にはご理解・ご協力をお願いします。

※本誌では「新型コロナ感染症」を「COVID-19」と表記しています。

当院を受診される患者さん・ご家族の皆さんへ

7月には落ち着きを見せていました新型コロナ感染症ですが、8月になり、また急激に再流行し始めています。場合により、外来患者様には受診間隔を長くしたり、電話診察・Fax処方をお願いしたり、かかりつけ医への紹介などお願いする場合がありますのでよろしくご協力ください。

また予定されていた手術や検査を急に延期、中止させていただくことがございますのであらかじめご了承ください。

一般的な注意として

① 手指衛生・うがいをこころがける



② しっかり食事・睡眠をとる



③ 体調が悪いとき、発熱があるときは無理して仕事に行かない、外出しない



などの一般的な注意をご家庭でもどうかよろしくお願ひいたします。

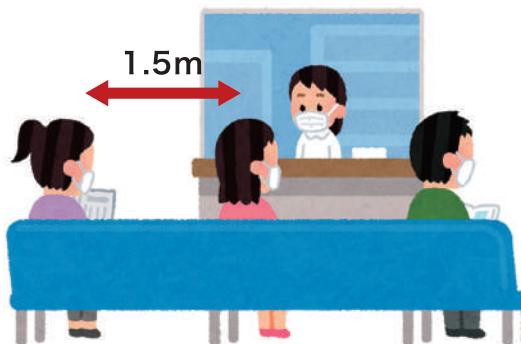
当院の感染対策について

また、「三密」をさけるため、病院でもさまざまな対策を行っています。ご来院の際には以下の点をお守りいただけますようよろしくお願いします。

1 当院に入館される際は必ずマスクの着用をお願いします。



2 待合の椅子でも社会的距離1.5mをとれるようマークしています。そのため利用できる椅子の数が通常の455席から256席に減っています。



3 不必要な待ち時間をさけるため、外来予約時間をしっかりとご確認の上、採血検査がある場合は、約1時間～30分程度前、採血が無い場合は予約時間30分まえから予約時間どおりに外来にいらしていただきますようお願いします。



来院時間 予約時間

4 抗がん剤化学療法・生物学的製剤治療を行っている患者さんは、免疫力が低下しているため、目印をつけさせていただき、採血待ち時間を短くする努力を行い、特別待合で待っていただいている。該当しない方のご理解をお願い申し上げます。

5 不要不急の面会はさけてください(いわゆる「お見舞い」はご遠慮ください)。入院患者さんの生活補助者(必要があつての付き添い)、説明のために呼ばれた場合なども必要最小限の人数にとどめてください。

6 外来患者さんの人数を減らすため、受診間隔を長めにする場合があります。

7 安定した患者さんは地域の医療機関への逆紹介を行います。

8 待合場所の拡張、椅子の増設:予算、スペースに限りがありますが、検討してまいります。

9 病院入り口にて体温測定と体調の確認を行っています。病院での感染症を減らすため来院時にはご理解・ご協力ををお願いします。



検温・問診にご協力ください。

医療者側も、病院機能を維持しつつ、コロナ対策もできることを行っていきますので、患者さん・ご家族の方々もご協力よろしくお願い申し上げます。

文責:中部病院コロナ対策本部災害統括 副院長 平田一仁



流行地から戻って2週間以内の受診・面会は控えてください。

第13回 A day in the life of ... ~病院で活躍する職員の1日~

公認心理師のとある一日

公認心理師は、医師の依頼を受け、患者さんやご家族のこころのサポートを行っています。患者さんのこころの状態を知るために心理検査や面接を行ったり、不安や心配を軽減するためのカウンセリングを行ったりしています。



緩和ケアチームのカンファレンス・回診

医師・緩和ケア認定看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリ職など専門職が集まるカンファレンスに参加します。緩和ケアチームのカンファレンスは週1回行われています。
*心理師は、その他、HIV/AIDS感染症・総合周産期母子医療センターのチーム医療に携わっています。



8:30 業務開始

8:45 小児科で心理検査

看護師、看護クラークとの打ち合わせのあと、検査を実施します。本日はお子さん2名の予約があります。検査の種類は依頼内容や年齢によって異なりますが、一つの検査に30～90分ほどかかります。お子さんたちがリラックスしながらも集中して検査が受けられるように工夫しています。



12:00 医師とミーティング

検査のあとは担当医師に検査結果を報告し、今後の支援プランなど相談します。検査結果を整理・分析し、報告書を作成します。



13:00 休憩



16:00 がん相談支援センター相談業務

相談員の一員として、患者さんとご家族のご相談に対応します。ほっと一息つける場であるよう心がけています。



17:00 業務終了

COVID-19に関連して医療スタッフのメンタルサポートにも携わっています。医療者一丸となってコロナ対策に取り組んでいます。

各部署の紹介

6東病棟

ってなに?

あふれる笑顔で患者さんに寄り添う看護を!!



6東病棟は消化器内科・感染症内科の混合病棟で40床の病棟です。消化器は、食道や胃・大腸などの消化管だけでなく、肝臓や脾臓など対象臓器も多く治療が多岐に亘るため、幅広い専門的な知識が求められます。

感染症病棟としても患者さんの精神的・肉体的ストレスサポートを心掛けています。

少しでも患者さん、ご家族の不安を少なくできるように、「やさしさ」と「思いやり」と「笑顔」を心がけ、看護に取り組んでいます。

師長 玉城 秀雄

注:撮影時のマスクを外しています。